SAMITIVEJ SUKHUMVIT
サミティヴェート　スクムビット

《重　要》大　腸　内　視　鏡（カ　メ　ラ）検　査　前　の　食　事　に　つ　い　て

大腸の内視鏡検査をする前には、大腸をきれいにしておくことが必要です。

大腸内視鏡検査は、肛門から内視鏡を挿入し、大腸の病気の診断および治療を行なう検査です。
腸の中に便が残っていると、何も見えないため検査ができません。また、正確な診断も得られません。スムーズに検査を受けて頂くために数日前から腸にできるだけ便が残らない消化の良い食事を心がけ、
次のことを確実に行なって下さい。

■検査 3 日前

※セノコット(腸の働きをよくする薬)を寝る前に2錠服用して下さい。

※鉄剤は 3 日前から中止して下さい。

■検査前々日

※セノコット(腸の働きをよくする薬)を寝る前に2錠服用して下さい。

◇水分は多めに摂ってください。
◇以下の食品は控えてください。

繊維の多い食品	海藻類（海苔／わかめ／ひじき）　きのこ類（えのき／しめじ） 野菜類（トマト／たまねぎ／ネギ／とうもろこし／ごぼう／こんにゃく） 玄米、ピーナッツ　など
種のあるもの	キウイ／すいか／メロン／いちご／胡麻
脂肪の多い食品	霜降り牛肉／揚げ物／バター
色の濃い食べ物	イカ墨

■検査前日

※セノコット2錠（腸の働きをよくする薬)とモティリアム 2錠（吐き気止め）を 17 時に服用して下さい。

- **全種類の野菜と果物の摂取を中止**してください。
- **朝食から**具の入っていないおかゆ・うどん、何もぬっていない食パン、蒸しパン、具の入っていないスープ・味噌汁・ゼリー・豆腐・卵・カステラなどを食べてください。

正しく検査を行なうために、前日は下記のメニューがお勧めです。

あ さ	ひ る	お や つ ／ 飲 み 物	（16時までに）夕　食
食パン（6枚切）1枚 ジャム・バターなし ポタージュスープ1杯 	素うどん（1玉）1杯 	空腹を感じたら、キャンディや清涼飲料水などで対処しましょう。 キャンディ バニラアイスクリーム1個（150ml） プリン1個（130g） 	おかゆ（300g）茶碗　1.5　杯 味噌汁（具なし）1杯 お豆腐（150g）半丁ほど
（ポイント） コーンスープなどツブツブのあるものは避け、もう一品増やしたい時は、厚焼きたまご・目玉焼きなどの卵料理をお勧めします。	（ポイント） うどんは具の入っていない素うどんがよく、ネギや生姜などの薬味は入れないで下さい。	（ポイント） 水分は出来るだけこまめにお摂りください。お茶、紅茶（レモン・ミルク抜き）、コーヒー（ミルク抜き）、スポーツドリンク、ジュース（果肉なし）は可です。	（ポイント） 味噌汁には大根やネギなどの繊維質の野菜は入れないで下さい。冷奴にもネギや鰹節などの薬味は使わないで下さい。

裏面もご覧下さい。

16 時 夕食を済ませてください。
17 時 吐き気止め（モティリアム）を**2錠**服用してください。 腸の働きをよくする薬（セノコット）も同時に**2錠**服用して下さい。
18 時 「NIFLEC」を飲み始めてください。 （飲み方：10-15 分おきにコップ１杯（240cc）ずつ飲んでいき、2リットルを2時間以内に飲みきってください）
• 「NIFLEC」を飲んでいる間、吐き気や腹部が張ったように感じた場合には一旦中止して、よくなった状態でゆっくりと飲み終えてください。 • 「NIFLEC」を飲み始めてから、約１～3時間で排便が始まります。便が出始めると吐き気と腹部の張りは良くなります。 • 「NIFLEC」を飲んでいる間は、水やその他の飲料水は控えてください。「NIFLEC」を飲み切り、排便が開始してからは、午前 0 時まで水を飲むことができます。 • 下剤「NIFLEC」はすべて飲み切ってください。早く飲みきると、より下剤の効果が高くなります。
20 時～午前 0 時 水のみ摂取可能です。
午前 0 時以降 絶食絶飲です。

※下剤を飲み終えた後、何回排便があったかと最後の便の状態を覚えておくようにして下さい。次の日にお伺いします。

■検査当日

絶食絶飲です。

****

■下剤「NIFLEC」の調合方法

1. 「NIFLEC」の粉末を2リットルまで入る容器に全て入れます。

2. 2 リットル（2000cc）の溶液ができるまで水を入れて、粉末が溶けるまでよく混ぜます。
   他のものは加えないでください。ただし、飲みやすくするためのシロップは加えても構いません。

3. できた「NIFLEC」溶液は冷蔵庫に入れて保管しても構いません。
   調合後は 48 時間以内に飲んでください。48 時間以上経過した溶液は捨ててください。